

平成20年度 再評価

15. 路線名: 主要地方道 佐賀川副線

事業名: 地方特定道路整備事業

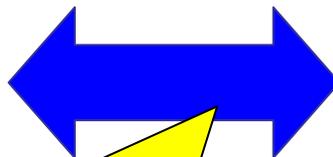
(主)佐賀川副線の位置

至 鳥栖



事業目的

佐賀市街



有明佐賀空港

通勤や通学の為
に重要な道路

川副西小学校、
佐賀市内の高
校への通学路

しかし、現道は…

歩道がなく、自転車歩行者が危険な状況

よって、改良により

安全・安心な道路空間を形成
活力ある地域を育むことに寄与

さがかわそえ

佐賀川副線の状況

通学者が危険にさらされている



対向車線にはみ出し、事故発生の要因

通勤時間帯の混雑状況

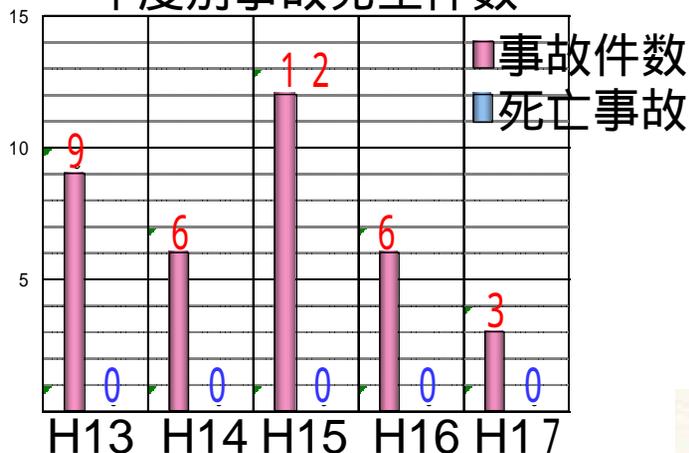


佐賀市内の高校への通学者が多い



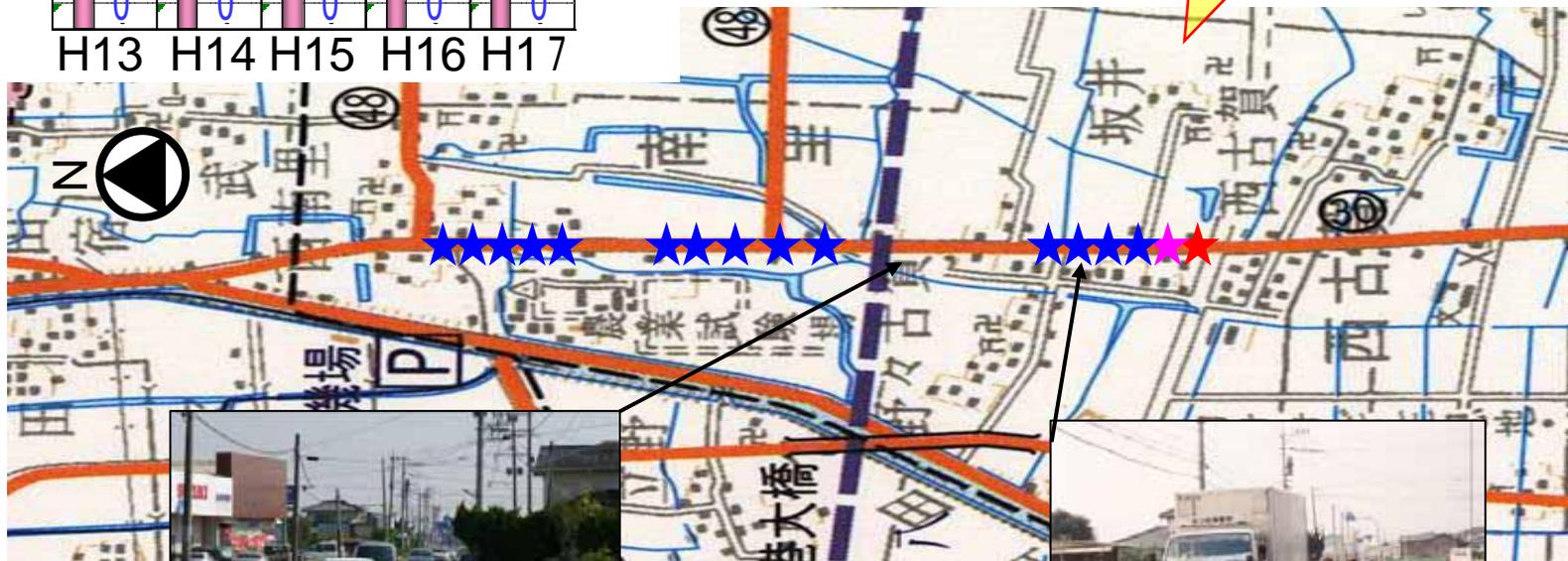
事故の発生状況。過去5年間(H13~H17)で36件。

年度別事故発生件数



死亡事故はないものの年平均7.2件(事故密度4.8)も発生している。

至佐賀市街



至佐賀空港



事業の進捗状況

家屋移転、用地買収が多いため、用地交渉に長い期間を費やしている。H21年度以降に、用地買収319㎡及び本工事が265mが残る。

	平成19 年度まで	平成20 年度	平成21 年度以降
事業費(億円)	26.6	0.1	2.3
進捗率(%)	91.7	92.0	100.0
用地進捗率 (%)	94.9	95.1	100.0



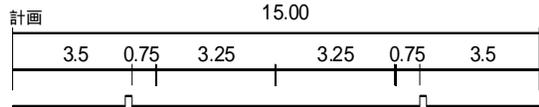
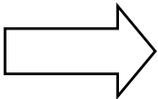
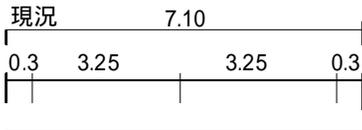
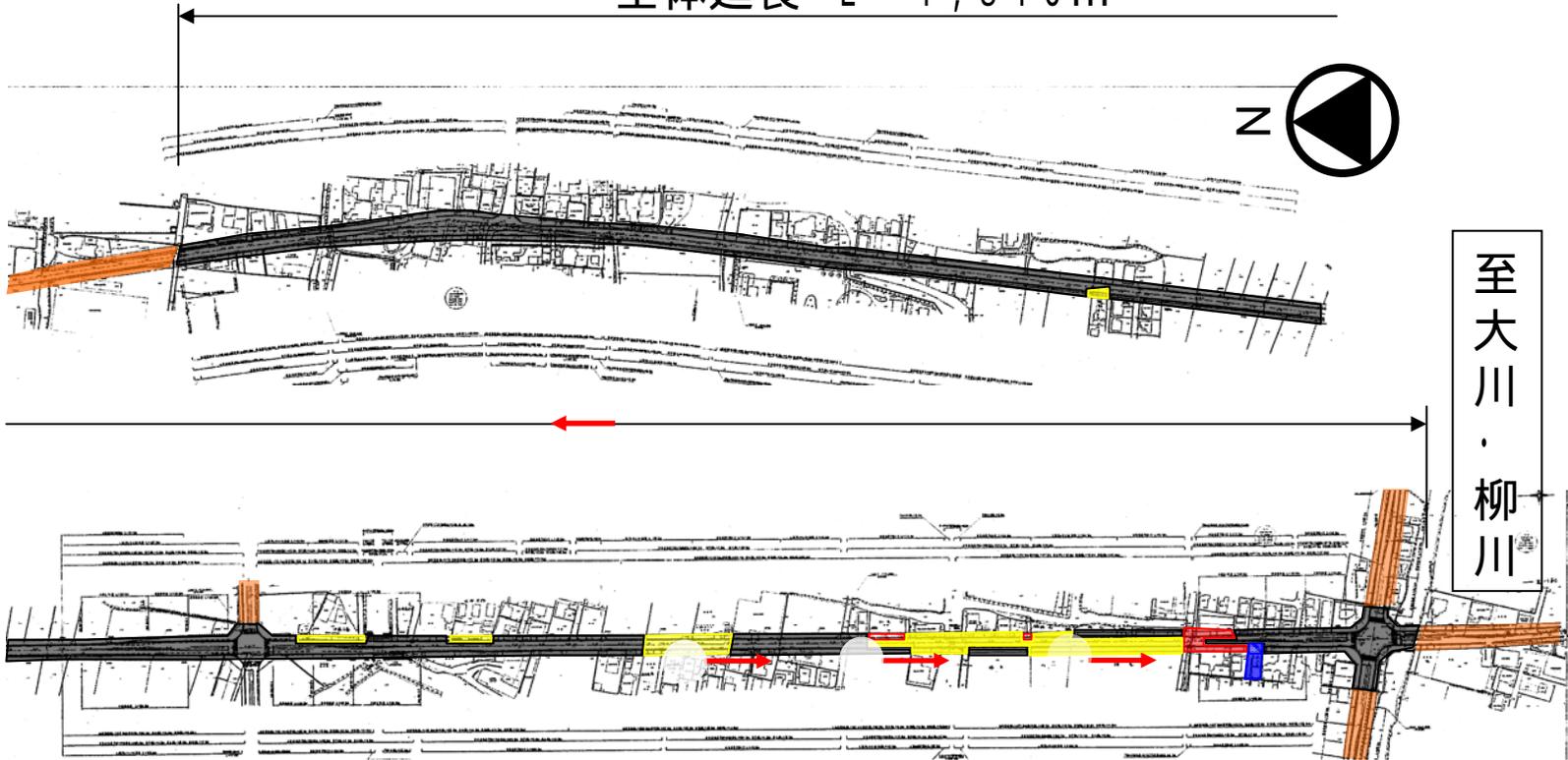
凡例	
黒	過年度施工箇所
青	平成19年度施工箇所
赤	平成20年度施工箇所
黄	次年度施工箇所

歩道未設置箇所は、通勤
通学時間帯は危険かつ混
雑も引起している。



全体延長 L = 1,810m

至佐賀市街



至 小城・
鹿島

至佐賀空港

事業の効果

- 交通安全事業(自転車歩行者道設置)であるため B / C は算出しない。

今後の対応

- 有明佐賀空港が増便されたことや、有明海沿岸道路の大川中央IC～大牟田IC間が全線暫定供用(平成21年春予定)されれば、交通量の増大が予想される。
- 当該箇所については、依然として危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化及び交通安全の確保を図る。